

大甕小学校通信

令和4年7月5日（火）

文責：校長 佐藤 伸洋



授業参観・教育講演会・学級懇談会 ～ 御参加くださりまして、大変ありがとうございました。～

第1学期71日の授業日数（登校日数）の残りは「あと10日」となりました。
先日の**授業参観**では、●4月の授業参観日と比較した成長の姿 ●運動会等の行事を経験したその後の姿 ●精一杯活動する姿 等、いかがだったでしょうか。1学期の残り期間中も教育活動の実践を重ねてまいります。ご家族の皆様の御理解・御協力、ご家庭での温かい支えや励ましを、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。**教育講演会**では、携帯端末等の安全で正しい使い方について考えるよい機会になったのではないのでしょうか。**学級懇談会**では、担任からの説明以外に、情報交換がなされ有意義に時間を活用することができました。各学級懇談会で話題として取り上げられた内容を裏面に掲載いたしますので、目を通してくださいますようお願いいたします。

●本号では、「1学期の教育活動」「学級懇談会や教育講演会の話題を受けて」「昇降口前の健康状況確認」について、お知らせいたします。なお、日々の教育活動はホームページ（南相馬市ポータルサイト）に掲載中です。

1学期の教育活動（水泳学習・水泳記録会）について

1 水泳学習（水遊び、浮く・泳ぐ運動・水泳）について

現在、プールの使用条件の一つとして「気温23度以上」「水温23度以上」を適温としています。また、熱中症予防対策として「気温35度以上」または「気温と水温を合わせて65度以上」の場合、水遊び、浮く泳ぐ運動、水泳の授業を行わないこととしています。プール使用の時間割（配当）に合わせて学習を進めているところですが、実施の可否により、授業時間数を確保するために、時間割（配当）を調整することもあります。前日までには「学習の準備（水着等の持参）」「プール健康観察カードの記入・提出」について連絡いたしますので、御理解と御協力をお願いいたします。

2 水泳記録会について

雨天の状況が続いたり、熱中症予防に関する運動指針が「嚴重警戒」「危険」の範囲にあたりして、授業（活動）時間数を思うように確保できなかったことから、今年度の水泳記録会は7月15日（金）までの期間に、自分の記録を確認する（挑戦する）程度にとどめ、低・中学年1時間、高学年2時間で実施いたします。子どもたちがマスクをはずして活動していること、活動範囲がプール内及び周辺になるので、距離・間隔を確保した保護者席の確保が困難なこと等から、大変申し訳ありませんが、保護者の皆様の「応援・観覧」を見送らせてください。

参考事項

＜南相馬市小・中学校長会（校長会主催）での統一の方向性＞ ※ 市教育委員会「確認済」
令和2年度 水遊び、浮く・泳ぐ運動、水泳の各学習 → 「なし」
令和3年度 水遊び、浮く・泳ぐ運動、水泳の各学習
→ 「1学期あり」「夏季休業中のプール指導なし」「2学期なし」
令和4年度 令和3年度と同様

学級懇談会のお話を聞いて

1 キャリーランドセル（ローラー付き持ち運び用）

キャリーランドセルの使用について問合せがありました。商品の利便性は高いと思われますが、車による送迎、路面の砂利・草地・アスファルト、道路や階段等の段差、室内での衛生面（路面からの付着物）等を考えると、両手の自由度が高い背負いのランドセルをお勧めいたします。

2 虫除けリング

虫さされを回避するために、腕まき用「虫除けリング」の使用について問合せがありました。活動中、周辺の物に引っかかる等してけがや事故につながることも考えられますので、安全確保の観点から、肌に貼る「虫除けシート」をお勧めしています。

3 弁当日の飲料水・デザート ※ お弁当をしっかり、じっくりと味わうためにも…。

お茶や水が入った水筒以外の飲料水（要冷蔵）の持参、カップデザート（要冷蔵）の持参はどうかとの問合せがありました。学校給食では、直前まで冷蔵庫で冷やした牛乳やカップデザートを提供していますので、食中毒防止の観点からも「持参なし」でお願いいたします。

教育講演会における教育情報を受けて

■ 文部科学省：情報モラル ■ NHK for school ■ Try-it ■ eboard

●先日開催の教育講演会において、講師の先生（株式会社夢デザイン総合研究所 上席研究員 森 仁市 様）から御紹介いただいた無料アプリを、今後の学習の中で円滑に活用できるように、検索エンジン「お気に入り」に登録するか、ショートカットキーを作成するか等、よりよい設定の仕方についてICT支援員と相談中です。

●「令和4年度 南相馬市学習ドリルアプリ活用事業」が新規事業として開始されています。この事業は、児童一人当たり月額500円を上限に補助金（使用料）が各学校に交付されるものです。学習ドリルアプリの選定を終了後、約2ヶ月の間で、市教育委員会との手続き、業者との契約等が完了したところです。今後は、教師用タブレット端末へのアプリ導入（7月中旬：業者による）及び児童用タブレット端末へのアプリ導入（7月中旬～夏季休業中：ICT支援員による）を進める予定です。

昇降口前における教職員による朝の健康状況確認について

●令和2年度臨時休校及び学校再開を受けて、市内統一の「昇降口前における教職員による朝の健康状況の確認」を行ってきています。家庭における毎朝の検温と記入等に御理解・御協力くださりましてありがとうございます。先日6月28日（火）に開催された南相馬市小学校長会定例会（校長会主催）において、標記の件について協議がなされ、「アルコール消毒、サーモカメラ等による体温確認、体温が37度以上あった場合の適切な判断と行動する力を身に付けさせたい」ことを視点に、各学校の実態に応じて、実施方法を工夫・改善していくことが確認されました。大甕小学校では、7月6日（水）～7月20日（水）を児童への指導及び見守り期間とし、2学期始業式より、児童自身による適切な判断・行動の実践の場とし、感染症対策の方法を身に付けさせたいと考えています。

<実施方法>

- ①シューズに履き替えたら、サーモカメラで体温確認、アルコール消毒をする。
- ②「かぜ症状や発熱等なし」「体温37度未満」で異常がない場合
→教室に入り活動を開始する。「健康チェック・検温カード」を学級担任に提出する。
- ②「かぜ症状や発熱等あり」「体温37度以上」で異常がある場合
→まず指定の場所で少し休んで再度測定する。
再び体温が37度以上あった場合、他児童の接触がない「校長室」へ進みその旨を伝える。
※ 活動を継続するか、お迎え依頼の連絡をするか、状況によって判断いたします。

<家庭へのお願い（再確認）>

- 家庭での毎朝の検温は継続いたします。保護者の責任において御確認・御記載ください。
- かぜ症状や発熱等がある場合には、登校を控えさせてください。